

2024年4月25日

株式会社 千葉銀行

大樹不動産株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、大樹不動産株式会社(代表取締役 渡辺 正司、本社:千葉県銚子市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の大樹不動産株式会社は、不動産売買業を主体に、不動産賃貸業や太陽光発電業を行っています。不動産関連事業では、銚子、旭エリアを中心に、住宅から事業用に至るまで幅広い物件を扱っており、1995年の創業以来の取引実績と豊富な不動産情報から地域における信頼が厚く、着実に業容を拡大させています。「不動産を通じた地域貢献」の理念のもと、地域に密着した不動産事業を通じて持続的な街づくりに貢献しています。また、千葉県と茨城県において太陽光発電設備を15か所運営し、再生可能エネルギーを創出しているほか、LED照明の導入、環境配慮型車両の導入などによって、環境負荷の軽減に向けた取組みを進めています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	大樹不動産株式会社	資金用途	運転資金
契約締結月	2024年3月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs<sup>※1</sup>について】

設定内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
二酸化炭素排出量(t-CO2)	16.055	15.610	15.164	14.719
(参考)2022年度比削減率 <sup>※2</sup>	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年12月~2023年11月)の二酸化炭素排出量16.501(t-CO2)

以上